

☆さつまいもの展示

11月26日 本日の給食の献立に「さつまいもの煮物」があることにちなみ、本校所属の栄養教諭の先生が、昨日の夜、子どもたちに「さつまいも」への理解を深めてもらおうと、児童昇降口に「さつまいもの特設コーナー」を設置しました。

千葉県の子つまいも産出量は、鹿児島県、茨城県に次いで全国3位となっており、我が香取市の畑作地の土壌は関東ローム層という火山灰土壌でさつまいもの栽培に適していることから、さつまいもの名産地として知られています。香取市では、「ベニアズマ」「ベニはるか」「ベニコまち」をはじめ多彩な品種のさつまいもが採れます。

多くの子どもたちが、登校時や休み時間等に「特設コーナー」に並べられたものを興味深く見ていました。子どもたちからは、「さつまいもには、こんなにいろいろな種類があるんだ！」などの声が聞こえてきました。

東っ子の皆さん、今日の給食の「さつまいもの煮物」はどうでしたか？

私は、さつまいもの甘みがよく出ていて、とても美味しくいただきました。（校長）

【さつまいもの説明や、さまざまな種類のさつまいもが並んでいます】



【展示されたものを興味深く見る東っ子】

